

コンプライアンス及び顧客保護の取組み

コンプライアンス(法令等遵守)の取組みについて

コンプライアンスとは、一般的に「法令等遵守」と解釈されており、当金庫では、倫理や各種法令のほか、金庫内の諸規定、社会規範から世間の常識に至るまで広い範囲を含めております。

当金庫では、地域のお客様に信頼される金融機関であるため、コンプライアンスを経営の最重要課題の一つと位置付け、経営陣を主要なメンバーとして構成される「コンプライアンス委員会」を中心にコンプライアンス態勢の強化に取り組んでおります。また、コンプライアンス統括部署としてコンプライアンス統括部を設置しているほか、全ての部店にコンプライアンス責任者及びコンプライアンス担当者を配置し、コンプライアンス態勢の実効性を確保しております。

また、当金庫では、コンプライアンスに対する基本方針や行動規範をまとめた「コンプライアンス・マニュアル」を制定し、全ての役員に配付しております。さらに、具体的な実践計画である「コンプライアンス・プログラム」を毎年度策定し、役員をはじめパート・派遣職員に対しても研修や勉強会を繰り返し実施し、より高い企業倫理の構築とコンプライアンスを重視した企業風土の醸成に努めております。

信用金庫行動綱領

1. 信用金庫の社会的使命と公共性の自覚と責任
2. 質の高い金融等サービスの提供と地域社会発展への貢献
3. 法令やルールの厳格な遵守
4. 地域社会とのコミュニケーション
5. 人権の尊重
6. 従業員の働き方、職場環境の充実
7. 環境問題への取組み
8. 社会参画と発展への貢献
9. 反社会的勢力との関係遮断、テロ等の脅威への対応

個人情報の保護について

当金庫では、お客様からの信頼を第一と考え、個人情報及び個人番号(以下「個人情報等」といいます。)の適切な保護と利用を図るために、「個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)」、「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)」及び「金融分野における個人情報保護に関するガイドライン」、その他個人情報等保護に関する関係諸法令等を遵守するとともに、個人情報保護宣言(プライバシーポリシー)を策定し、適正かつ厳格な管理を行い、正確性や機密性の保持に努めております。また、個人情報等の取扱いに関するお客様からのご質問・ご意見・お問い合わせ、更にはご不明な点やご不満な点についての対応も担当者を設けて適切に取り組んでおります。

■個人情報等に関するお問い合わせは…

業務推進部

フリーダイヤル：0120-102-305、受付時間：平日9時～17時30分

※当金庫の個人情報等の保護に関する取組みについて、詳しくは当金庫ホームページ(<http://www.bi-shin.co.jp/>)をご覧ください。

金融商品に係る勧誘方針

当金庫は、「金融商品の販売等に関する法律」に基づき、金融商品の販売等に際しては、下記の事項を遵守します。

1. 当金庫は、お客様の知識、経験、財産の状況および当該金融商品の販売に係る契約を締結する目的に照らして、適正な情報の提供と商品説明をいたします。
2. 金融商品の選択・ご購入は、お客様ご自身の判断によってお決めいただきます。その際、当金庫は、お客様に適正な判断をしていただくために、当該金融商品の重要事項について説明をいたします。
3. 当金庫は、誠実・公正な勧誘を心掛け、お客様に対し事実と異なる説明をしたり、誤解を招くことのないよう、研修等を通じて役員員の知識の向上に努めます。
4. 当金庫は、お客様にとって不都合な時間帯や迷惑な場所での勧誘は行いません。
5. 金融商品の販売等に係る勧誘について、ご意見やお気づきの点等がございましたら、お近くの窓口までお問い合わせ下さい。

お客さま本位の業務運営に関する取組方針

当金庫は、お客さまの安定的な資産形成を図るため、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を定め公表します。役員一人一人が本取組方針を遵守して、お客さま本位の業務運営に取り組むとともに、その取組状況を定期的に確認・公表し、必要に応じて本取組方針の見直しを行います。

1. お客さまの最善の利益の追求
お客さま本位のより良い金融商品・サービスを提供し、お客さまの最善の利益を図ります。また、お客さま本位の業務運営が企業文化として定着するように努めます。
2. 利益相反の適切な管理
お客さまの利益が不当に害されることのないように、利益相反の管理を適切に行います。
3. 手数料等の明確化
お客さまにご負担いただく手数料やその他費用について、お客さまにご理解いただけるようわかりやすく情報を提供します。
4. 重要な情報のわかりやすい提供
お客さまに販売・推奨等を行う金融商品・サービスにかかる重要な情報をわかりやすく誠実に提供します。単純でリスクの低い商品は簡潔に、複雑またはリスクの高い商品は、より丁寧な情報提供を行います。
5. お客さまにふさわしいサービスの提供
お客さまの資産状況、取引経験、知識および取引目的・ニーズを把握するとともに、それを踏まえたうえでお客さまにふさわしい金融商品・サービスの提供を行います。
6. 職員に対する適切な動機づけの仕組み等
お客さまの最善の利益の追求を図るため、必要な知識の習得やコンプライアンス意識を高めるよう職員研修等を実施します。

※「お客さま本位の業務運営に関する主な取組状況」及び「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」を公表しております。詳しくは、当金庫ホームページ(<http://www.bi-shin.co.jp/>)をご覧ください。